

第二十三回 全国印章技術大競技会公募要項

大競技会開催にあたって

公益社団法人全日本印章業協会では、隔年で開催される全国大会において、印章彫刻技術の研鑽・継承と印章の芸術性の認知、ならびに印章の持つ社会的重要性の啓発活動として、全国印章技術大競技会を主催しています。

今回は第二十三回の開催となり、経済産業省、厚生労働省ならびに文化庁からの各賞が有るとおり、益々誉れ高い競技会と相成りました。入賞を目指し、全国より多くの出品を期待いたします。

入選表彰と作品展示は、令和二年十月十七日に仙台市にて開催される第四十二回全印協全国大会（東北）において行います。

本人の意思の表記を担う「認証の具」としての印章を使用した契約方法は、印鑑登録制度をはじめとして日本では不可欠な社会生活基盤であります。その印章それぞれが「唯一のもの」であることがこれらを支える絶対条件であることは、この業に携わるものとして崩してはならない律であります。

各種彫刻機によって簡単に同形印が出来得る現在、手彫り・手仕上げによる印章の彫刻は不可欠な技能です。日常の鍛錬と向上心に支えられた印章彫刻技術の成果として、奮って本競技会への参加を願います。

本競技会は、時代に即し新たな部門を増やすなど進化してまいりました。前々回より「9部・木口銀行印」の課題部門を新設しましたし、部門における複数の出品を可能としております。より実際の技術と発想で果敢に挑戦していただければ幸いです。

どうぞ全国の印章彫刻技術者の皆さまには印章社会存続のため、そして自身の技術研鑽のためにも奮ってのご参加をただけますようお願い申し上げます。

令和元年八月

公益社団法人 全日本印章業協会

会長 徳 井 孝 生

賞状授与式 日時 令和二年十月十七日（土） 午後二時

場所 仙台サンプラザホール（宮城県仙台市宮城野区榴岡五―十一―二）

作品展示 日時 令和二年十月十七日（土）

場所 仙台サンプラザホール（宮城県仙台市宮城野区榴岡五―十一―二）

応募期間 令和二年三月二日より三月十三日〆切（郵送は当日消印まで）

審査発表 令和二年十月十七日 全印協全国大会授賞式（全印協機関誌、現代印章及び全印協のホームページでも入賞者発表）
（出品者には審査結果を五月下旬頃通知いたします）

1部	木口密刻	君子不器（よくできた人物は一技一芸に秀でているわけではないが役に立つ）	36ミリ角、柘駒丈（23.6ミ）書体自由
2部	木口角印 小篆 古印篆	宮城野萩能樂觀賞會	36ミリ角、柘駒丈（23.6ミ） （图案入り・二重枠は不可）
3部	木口実印	支倉常長	15ミリ丸、60ミリ丈の柘印材 書体自由 （图案入り・二重枠は不可）
4部	彫刻ゴム刻印	坐華醉月（花咲くところに腰をおろし月を眺めて酒を愉しむ）	60ミリ角以内 書体自由 台木付（20ミ以上25ミ以下）
5部	彫刻ゴム印 住所印	鳴瀬大町市鬼首三丁目15番2号 過子能海能海能理組令 TEL 0229-84-9617	70ミリ幅ヨコ判 台木付（20ミ以上25ミ以下） 楷書 4部、5部のゴム印部門は規定寸法より前後左右5ミリ以上濫い部分を付ける事
6部	篆刻	飛龍乗雲（運氣に乗って事が運ぶ）	75ミリ角以内 書体自由（印影のみ）
7部	判下	嵯峨溪巡りの旅 奥松島観光船発着所 野萩市北上東名一丁目一番地 嵯峨溪巡りの旅 奥松島観光船発着所 野萩市北上東名一丁目一番地	楷書 70ミタテ書き 判下は二体一組 枠付雅印は隸書 雁皮紙以外も可
8部	刻字	一念通天（志たゆまざれば如何なる事もなし得られる）	A、158mm×227mm（160mm×230mmでも可）B、100mm×300mmの 何れかを選択。板厚は15mm以上25mm以下とする。 縦・横、陽刻・陰刻、板材、書体はいずれも自由。
9部	木口銀 行印 篆隸 古楷 行書 自由書体	①伊達 ②最上 ①②どちらかでも良し、両方出品可。 両方出品の場合、出品印影（展示用・審査用）は一印こと別々の用紙にすること。	第9部に限り手仕上げに限る。 12ミリ丸、60ミリ丈の柘印材。 作品は返却致しません。尚、この部門には35才以下を対象に新人奨励賞（金賞相当）があります。

課題

作品は第9部を除き、全て自書自刻のこと。課題と異なった作品は選外とする。
判下の出品は必ず手書き現物であること、コピーは不可。 ◎印材は印材問屋にお問い合わせ下さい。

出品料

出品基本料金三千円。一部門につき金三千円。他部門、一部門増すごとに金三千円。

※一部門につき複数出品可（例、木口密刻一点、木口角印三点、木口実印二点で金一万二千元。）

出品料は左記口座にお振り込み下さい。作品には同封しないこと。

記念印譜

出品者には記念印譜一冊贈呈（何点出品しても一冊）別途希望者には一冊金千五百円で販売。

搬入場所及 印譜申込所

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二一四
公益社団法人全日本印章業協会 全国印章技術大競技会事務局
電話 〇三―三三六―一〇一五 「応募作品」と表示の上、書留便のこと。

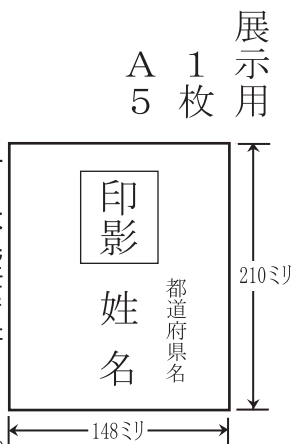
振込先

郵便局 神田南神保町郵便局 全国印章技術大競技会
口座番号 普通 00180―8―79865

応募作品 印影様式

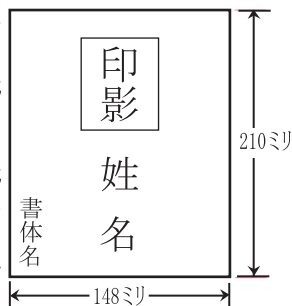
※コピー不可

※署名は毛筆で書くこと。



審査用

A5 1枚



※捺印紙・台紙は無地白紙のこと。

A5(二一〇ミリ×一四八ミリ)の台紙(無地白紙)に
展示用一枚、審査用一枚、計二枚提出のこと。
判下はA5の厚紙に二体を一組として貼付し、都道府県
名及び姓名を記入の上一枚提出のこと。
捺印紙・台紙とも無地白紙のこと。それ以外の用紙を使
用した場合は減点の対象とする。
尚、木口角印は左下に小篆・印篆・古印体の区別を明記、
木口銀行印も篆書・隸書・古印体・楷書・行草・自由と
書体を明記すること。
出品者は出品申込書を提出すること。
公益社団法人全日本印章業協会のホームページより
ダウンロード可能。 <http://www.inshou.or.jp/>

賞

経済産業大臣賞	一名
厚生労働大臣賞	一名
文部科学大臣賞	一名
世界文化遺産 賀茂御祖神社(下鴨神社)宮司賞	一名
金賞・宮城県知事賞	一名
金賞・仙台市長賞	一名
金賞・中央職業能力開発協会会長賞	一名
金賞・一般社団法人全国技能士会連合会会長賞	一名
金賞・宮城県職業能力開発協会会長賞	一名
金賞・公益社団法人全日本印章業協会会長賞	一名
金賞・全国印章技能士会連合会会長賞	一名
金賞・東北印章業組合連合会会長賞	一名
金賞・全国印判用品商工連合会会長賞	一名
金賞・株式会社ゲンダイ出版賞	一名
銀賞・銅賞・褒状・入選(各部)	一名

各賞は出品点数、作品の良否により、審査会全員が判断し決定する。
過去を含め三部門で各部門の最高賞を取り、累積得点が5点以上にな
れば、次回出品は委嘱(無料)とし、次々回の全国印章技術大競
技会に審査会員として推薦される。
得点の基準は、大臣賞、宮司賞は2点。
各部門の最高賞は1点。
大臣賞、宮司賞、受賞者は次回無鑑査(有料)とし1点。

- ◎出品物は展示終了後、記念印譜と共に送料着払いで返送します。
- ◎金賞以上の作品は二年間当会でお預かりし後日返送します。
- ◎大臣賞、宮司賞受賞者は印章展で実演をお願いすることもあります。
- ◎出品物は極力保護しますが止むを得ぬ事故の場合はその責を負いません。
- ◎出品物には必ず氏名をお書き添え下さい。
- ◎入賞作品の版權は公益社団法人全日本印章業協会が管理するものとします。
- ◎第三者の著作権、肖像権、その他一切の権利を侵害していないものに限ります。
- ◎公募展に入選された作品は出品できません。

審査員

山田 誠（北海道）	田中義則（関東）	武井良雄（関東）	三田村 薫（近畿）
永井裕公（東北）	田淵真司（関東）	鶴見健一（北陸）	橋本 明（四国）
伊東龍州（関東）	古屋誠三（関東）	紀平有石（東海）	小林修二（九州）
長澤 豊（関東）	北村鐘石（関東）	大槻秀治（近畿）	
神尾静雲（審査会員 関東）			
杉本久雄（東京都職業能力開発協会技能検定部長）	福田瑞峯（兵庫県技能士会）		

大競技会役員

会長 徳井孝生（全印協会会長）	総務委員長 佐伯典昭（全印協総務委員長）
副会長 福島恵一（全印協副会長）	技術委員長 草野好司（全印協技術委員長）
副会長 田中稔彦（全印協副会長）	
委員 石田秀隆	委員 相原和春
委員 持木秀彦	委員 増澤かな
	委員 佐藤武史
	委員 奥村幸男

審査会員（今回の審査には参加しません）

津田 剛（中国） 金光武備（中国）

主催 公益社団法人全日本印章業協会	後援 宮 城 県	後援 全国印章技能士会連合会
後援 経済産業省	〃 仙 台 市	〃 全国印判用品商工連合会
〃 厚生労働省	〃 中央職業能力開発協会	〃 株式会社ゲンダイ出版
〃 文化庁	〃 一般社団法人全国技能士会連合会	
〃 賀茂御祖神社【下鴨神社】	〃 宮城県職業能力開発協会	

第23回 全国印章技術大競技会

出品申込書

フリガナ 氏 名	本作品は公募展に入選した作品ではありません。 第三者の著作権、肖像権、その他一切の権利を侵害していません。 ㊞		生 年 月 日	
			昭和 平成	年 月 日 生
			性 別	男 ・ 女
(公社)全日本印章業協会の 〇印をお願いします 会員です 会員の従業員です 会員の家族です 非会員です				
住 所	〒			
電 話		FAX		

※ 雅号のある場合は雅号で記入して下さい。但し、全部門統一扱いにします。

出品基本料金 3,000 円。

1 部門につき 3,000 円。他部門、1 部門増すごとに 3,000 円

1 部門につき複数の出品が可能。

(例、出品基本料金、木口密刻 1 点、木口角印 3 点、木口実印 2 点で 12,000 円。)

第 1 部	木口密刻	点	円
第 2 部	木口角印小篆	点	円
	木口角印印篆	点	
	木口角印古印体	点	
第 3 部	木口実印	点	円
第 4 部	彫刻ゴム印密刻	点	円
第 5 部	彫刻ゴム印住所印	点	円
第 6 部	篆刻	点	円
第 7 部	判下	点	円
第 8 部	刻字	点	円
第 9 部	篆書	点	円
	古印体	点	
	行草	点	
小 計		点	円
出品基本料金			3,000 円
合 計		点	円

※ 小計+出品基本料金の合計が出品料になります。

※ 必ず出品作品と一緒に同封して下さい。